

# knit

is

Vision Book

*here.*



knit

豊かに生きるうえで欠かせない、  
「働く」ことの幸せ。

働き方が大きく変わるなか、  
その幸せの在り方も、変わろうとしている。



これからは、どんな「働く」が、みんなを幸せにするのだろうか。

その答えの鍵となるのは、「経済的な豊かさ」に加え、  
いかに「情緒的な豊かさ」をもたらせるかだ。

私たちはこれを、新しい「編み方」で創り上げていく。



企業理念

「働く」を通じて、みんなを幸せに

## VISION

# 未来を自分で選択できる社会をつくる

## VALUE

- 当事者意識で行動しよう
- 多様性を受け入れ、活かそう
- いいやつであろう
- 現象を数字で語り、前向きな価値を生み出そう
- 継続的に成果を出そう

## C O N T E N T S

|   |    |
|---|----|
| Message from CEO .....                        | 04 |
| みんなを幸せにするために、私たちが掲げる誓い                        |    |
| VOICE .....                                   | 06 |
| メンバーの声  |    |
| VISION .....                                  | 08 |
| 企業ビジョンと事業内容                                   |    |
| SERVICE 01 HELP YOU .....                     | 12 |
| 経理、人事、営業サポート……<br>あなたの仕事を支えることで、業務効率化を実現      |    |
| SERVICE 02 HELP YOU+ .....                    | 14 |
| マーケティング、海外進出、コスト削減……<br>高度な専門スキルの活用で、新たなステージに |    |
| SERVICE 03 HELP YOU Academy .....             | 16 |
| 「働く」幸せを、多くの人々へ届けるために<br>これからの時代に必要な学びの機会を     |    |
| Cross Talk .....                              | 18 |
| なぜ、チーム編成に強みを持てるのか？                            |    |
| 「HELP YOU」を利用するお客様の声 .....                    | 21 |
| VALUE .....                                   | 22 |
| 強いチームビルディングに向けた取り組み                           |    |
| メンバー図鑑 .....                                  | 24 |
| 会社概要 .....                                    | 28 |

# Message from CEO

## みんなを幸せにするために、私たちが掲げる誓い

代表取締役社長

秋沢 崇夫

ニットの存在意義とは何か？ 私たちは企業理念にその問いに対する想いを込めています。「働く」を通じて、みんなを幸せに。もちろん、会社としては規模や売上の拡大は追求し続けますが、それはなんのためか？ 目的はニットに関わる人たちみんなに幸せを長く実感し続けてもらうことにあります。では、みんなとは誰なのか？ それは、第一に働き手、第二にお客様とパートナー様、第三に社会です。これらのステークホルダーの幸せを実現する責任を果たしていくことが私たちの理念です。

そして、幸せを叶えていくために重要になるのが、ビジョンとして掲げている「未来を自分で選択できる社会をつくる」ということです。自らの意志で未来を選ぶというのは、究極の自由と自立。そこに経済的豊かさ、情緒的豊かさがセットされることではじめて、「働く」を通じた、みんなの幸せが実現できると考えています。しかし、さまざまな理由や環境の不整備により、個人も企業も社会もそれが実現できていないのが現実。そこで私たちは自分らしい未来を選択できる環境を創出し続けることで、「みんなの幸せ」を目指しています。

さらに、ビジョン実現を確かなものにするために、5つのバリューを策定しました。一つ目の「当事者意識で行動しよう」は、自立的に働き、かつ継続的に成果を出すために、主体性を持って活動すること。二つ目の「多様性を受け入れ、活かそう」は、それぞれの生き方・働き方を理解し、認め合った上で、成果を出すこと。三つ目の「いいやつであろう」は、一緒に働きたい人は利他的で誠実な人。そして、そんな人こそ良い成果を出すだろうと思っています。四つ目の「現象を数字で語り、前向きな価値を生み出そう」、五つ目の「継続的に成果を出そう」は、ビジネスとして定量的に現象を判断できる組織になり、その組織の一員として全員がプロとして成果を出していくことです。

「自分らしい」生き方・働き方を実現する前提には、継続的に成果を出す必要がある。それは仕事だけではなく、休息やプライベートの充実がセットであることが不可欠です。一人ひとりが仕事／プライベートの選択を主体的にすることで、継続的にパフォーマンスが高い状態を維持できる。

その先にこそ、ニットに関わる人たちみんなの幸せがあると、私たちは信じています。

## Takao Akizawa

青山学院大学卒業後、株式会社ガイアックスにて約10年間、インターネット広告、システム構築、ソーシャル・マーケティング事業に従事。24歳で事業部長。退社後、海外でテレワークを経験し、「自分にとって生産性の高い場所で、好きな時間に働く」というスタイルに大きな可能性を見出し、オンラインアウトソーシングサービス「HELP YOU」を立ち上げる。



日本中・世界中のたくさんの人が、人生の3割もある「働く」という時間を幸せなものにできるように、貢献していきたいと思っています。【小澤 美佳】



「未来を自分で選択している」人は、キラキラしています。だからこそ、そんな人をたくさん増やしたい、自分もそんな人になりたいと強く思っています。【高橋 悠菜】



理想のワークスタイルの実現ではなく、理想のライフスタイルの実現を目指しながら、自らも体現していきたいと思っています。【久保 智】



理想の暮らしは千差万別で、時間軸でも変化していきます。人々が自ら理想の過ごし方を選択できるきっかけづくりに携われたらと思います。【西出 裕貴】



働くことの楽しさだったり、辛さだったり、何のために働くかなど、いろいろな人とディスカッションし、アウトプットしていきたいです。【沼尾 弘樹】



良くも悪くもニットメンバーは走るのが上手ですが、疲れてしまわないかいつも心配。そのためにも、健康経営を意識したいと思います。【山下 香織】



緑に囲まれた環境に身を置きながら、世界中のさまざまな人たちと連携したビジネスをする。そんな働き方を実現したいと考えています。【辰喜 一宏】



自分の仕事を通じて社会に貢献したいという想いが、私の軸です。皆が思う、それぞれの幸せを支えるサービスを今後も拡充させていきたいです。【藤澤 恵子】



自分の子どもたちが大人になった時に、「未来を自分で選択できる社会」にしてあげたいと考えています。【山口 正太】



場所を選ばない仕事を自ら生み出し、より多くの人を支援できたら素敵だなと感じました。そのために、ニットのビジョンの体現者を目指しています。【岡本 真理】



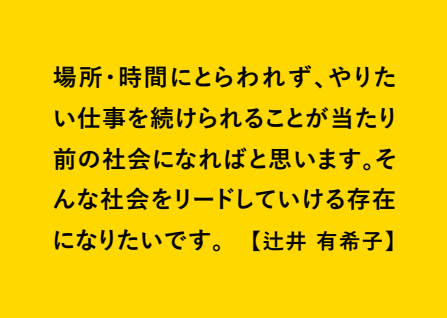




世界を転々とするなか、本来の能力を発揮できていない人に多く出会いました。ニットをグローバル企業にすることで、そんな人たちに応えていきたいです。【宇治川 紗由里】



「幸せに働く」ことを若者から高齢者まで誰もが実現でき、自らの幸せを実感できるような仕組みを社会に浸透させたいと思います。【笠畑 郁子】



場所・時間にとらわれず、やりたい仕事を続けられることが当たり前の社会になればと思います。そんな社会をリードしている存在になりたいです。【辻井 有希子】



自分が欲しいものを選択できる社会になったらいいな、という思いが根底にあります。そのために、愚直に営業に邁進していきます。【金子 理紗】



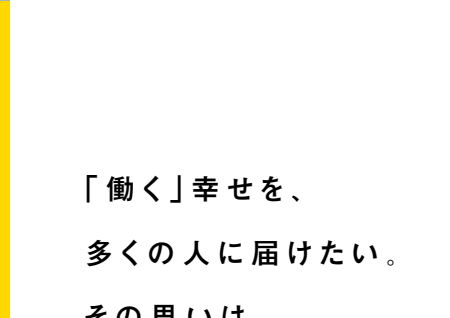
働きたい人がずっと働ける、いくつになってもチャレンジできる「働く選択肢がたくさんある世の中」をつくりたいと思います。【林 弘美】



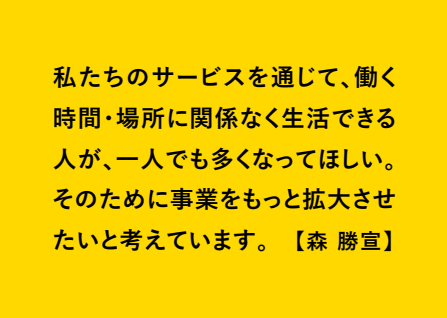
地方に移住したくても、地方には今までのスキルを活かせる場所が少ないのが実状です。地方での仕事の選択肢を増やしていきたいと思います。【吉井 秀三】



「社会を前進させる新しい価値を創る」ことが、自分の人生のビジョンです。その体現を、ニットの新規事業で目指したいと考えています。【東 剛史】



「働く」幸せを、  
多くの人に届けたい。  
その思いは、  
チームのなかで  
最大化されていく。



私たちのサービスを通じて、働く時間・場所に関係なく生活できる人が、一人でも多くなってほしい。そのために事業をもっと拡大させたいと考えています。【森 勝宣】



人が働く環境を、ITやさまざまなつながりの力でより良くしていきたい。その実現のために、ニットにジョインしました。【幸若 行洋】



# VISION

## 未来を自分で選択できる社会をつくる

未来を主体的に選択できることは、自分の自由を広げ、人生の豊かさを実感し、  
幸せへつながっていく第一歩と考えます。

自身の「やりたい」「やってみたい」という気持ちにまっすぐ向き合い、  
一人ひとりが責任をもって意思決定し、行動していく。

その先に、「ありがとう、あなたがいてよかった」というフィードバックが周りの人からもらえ、  
その総和が社会に広がっていくことが、より良い未来を創っていくことだと信じています。

それが私たちのビジョンです。

働き手とお客様を支えるサービス

オンラインアウトソーシング

 **HELP YOU**

- ・経理
- ・総務
- ・人事／採用
- ・経営企画サポート
- ・営業サポート
- ・EC／メディア

オンラインアウトソーシングの特化型

 **HELP YOU + plus**

- ・マーケティング
- ・コスト削減
- ・海外調査
- ・オンラインイベント
- ・資料作成

ニットの事業内容 ▶

働き手への学びのサービス

オンラインアカデミー

 **HELP YOU Academy**

働き手を応援するサービス

働き方提案メディア



「わたし」らしい働きかたを、さがそう。

**くらじ仕事**

Presented by **HELP YOU**





SERVICE

01

 **HELP YOU**

経理、人事、営業サポート……

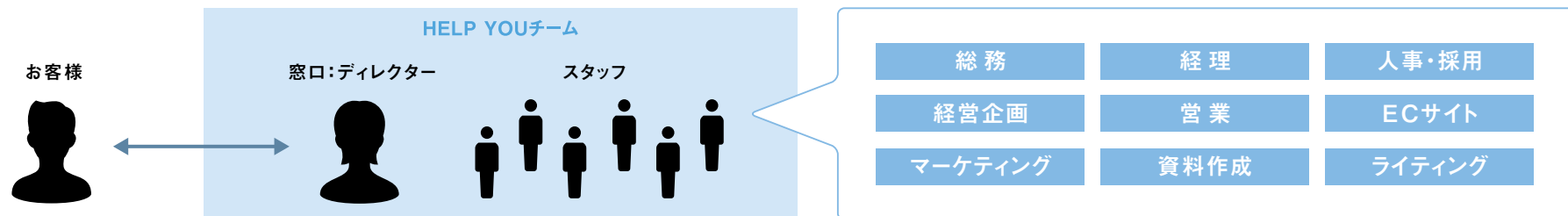
あなたの仕事を支えることで、業務効率化を実現

## 多様なスキルやキャリアを持つ、社外の優秀なあなたのチーム

経理や人事、営業サポートなど、さまざまな現場の最前線でスキルを培ってきた人々が世の中にはたくさんいます。しかし、「パートナーの転勤付帯により、離職せざるを得ない」「親の介護のため実家にUターンしたが、適職が見つからない」「子育て中のため、以前ほど全力で働くことができない」などのさまざまな理由で、「自分らしく働く」ということを諦めてしまう人がたくさんいることも事実。一方、少子高齢化による人手不足や価値観の多様化など、事業を取り巻く環境が激変する企業側においても、「いい人材を自社でなかなか確保できない」「自社内の人材だけでは限界が生じてしまう」など、人材に関わる課題が足かせとなり、事業を前に進めないということも起きています。

そんな両者の最適なマッチングが実現できれば、双方の課題解決につながるでしょう。けれども、スキルやキャリアをただ照らし合わせるだけでは不十分だと私たちは考えます。働き手一人ひとりの力を最大化させるには、いかにモチベーション高く業務を遂行できるかが鍵となるのです。だからこそ、私たちが大事にしているのは、経済的な豊かさに加え、「チームでお客様の力になりたい」「みんなと一緒に良い仕事をしたい」という情緒的な豊かさを創出できるチームビルディング。そこから生まれる素晴らしいアウトプットこそが、お客様の事業を支え、社会全体にとっての大きな価値になると考えています。私たちが手がけるオンラインアウトソーシングサービス「HELP YOU」は、そのための選択肢です。

### ■オンラインアウトソーシングサービス「HELP YOU」の体制とサービス業務例



業務に合ったスキル・キャリアを持ったメンバーたちでチームを編成し、オンライン上でサポート。



SERVICE

02

**hy** **HELP YOU + plus**

マーケティング、海外進出、コスト削減……

高度な専門スキルの活用で、新たなステージに



## 高度化・複雑化する社会ニーズにも応えるべく、多くのプロフェッショナルの力を結集させていく

2015年の「HELP YOU」サービス開始以降、私たちはバックオフィス業務を中心に、お客様の数々の課題に向き合ってきました。チーム一丸となって一つひとつの課題に着実に応えていくことで、ご相談いただける内容も多方面に広がり、新たな課題に対しても、その都度、最適なチームビルディングを実施することで解決してきました。そして今、大きな社会変化を前にし、さらに高度かつ複雑なご相談を受ける機会が増えてきています。「自社に合ったマーケティング戦略が分からない」「海外に進出して事業を大きくしたいが、何から始めたらいいのかわからない」「時代に合った最適なコスト削減を行いたい」など、その内容は実にさまざまです。

一方、「HELP YOU」に集う400名もの人材のスキル・キャリアは多種多様。デジタルマーケティングや海外進出支援、経理のスペシャリスト、コスト削減のためのコンサルティングなど、お客様の悩みに応えられる専門性の高い人材が国内・海外に多くいます。しかし、こうした人材を従来のサービスの枠組みでアサインするだけでは、真の課題解決には至りません。これまで以上に膝を突き合わせ、未来への新たな道を一緒に考えていくことが重要だからです。新しい課題に対する答えは、既存のソリューションの中にはないのですから。そのために、新たなスタイルでお客様に伴走するべく生まれたのが、「HELP YOU+」。各領域のスペシャリストが、新たな時代と一緒に切り拓いていきます。

### ■「HELP YOU+」のサービス業務例

マーケティング

海外進出支援

資料作成

コスト削減


オンライン  
イベント

経理



SERVICE

03

 **HELP YOU Academy**

「働く」幸せを、多くの人々へ届けるために

これからの時代に必要な学びの機会を

# これからの時代で活躍する働き手を増やすために、蓄積したナレッジをもとにしたアカデミーを開校

大きな社会変化に伴ってテレワークの普及が進み、働き方の常識が今、大きく変わろうとしています。そして、その流れに合わせて自身の働き方を変えたいと考える人も、日本全国で増えてきています。けれども、そんな前向きな期待を抱いていても、「在宅での仕事に合わせられるキャリアがない」「パソコンのスキルに自信がない」「子育てによるブランクが長すぎて、今の時代に合った仕事ができそうにない」など、不安な気持ちが勝ってしまう方もまた、多くいます。その結果、本当は手に入れたい「理想の働き方」を諦めてしまうことに。こうした働き手の機会損失は、新たな時代を進む社会全体の機会損失にもつながるのではないのでしょうか。

私たちには「HELP YOU」を通じて培った、リモートで仕事をするための実践スキル・ノ

ウハウが豊富にあります。そのナレッジを、人々のためにもっと活用できないだろうか。そんな思いからはじまるのが、「リモート×事務／オフィス業務」に特化したオンラインアカデミー、「HELP YOU アカデミー」です。なかでも私たちが大事にするのは、離脱者を出さないということ。「学びはじめてはみたが、講義についていけない」となってしまっは、本来の目的が達成できないからです。そのために、卒業までしっかり伴走する体制を用意し、さらに卒業後は「HELP YOU」の採用エントリーにチャレンジするという選択も可能にしています。これからの時代に取り残される人々をなくしていきたい。「HELP YOU アカデミー」は、そう考えています。

## ■「HELP YOU アカデミー」での学び方と受講内容例



### 基本スキル

- ビジネス基本動作
- オンラインコミュニケーション基礎
- 基本PC操作
- Word
- Excel
- PowerPoint

### 実践スキル

- PR・広報
- 経理
- 営業資料作成
- ライティング



Risa Kaneko

金子 理紗

営業

ニットのビジョンに触れ、この考えとサービスがもっと社会に広まれば、仕事も夢も諦めない人が増えると確信し入社。現在は営業として日々お客様の課題と向き合い、課題解決に向けたサービスを提案。受注後はチームのサポートを担当。

Yuki Nishide

西出 裕貴

組織活性

フルリモートで時間や場所に縛られない働き方を実現し、遠方の家族と過ごせる時間も増やしたいと思いつ入社。現在はメンバー間のコミュニケーションの円滑化に向けて、オンラインコミュニティ・イベントの企画・運営など組織活性の取り組みを担当。



Keiko Fujisawa

藤澤 恵子

新規事業開発

結婚を機に前職を退社し長野へ。妻・母という役割はあるが、社会との関わりがない状態が自分にとって幸せでないと感じたことから、転職活動を開始。ニットのビジョンに共感し入社後、人事・採用担当を経て、現在は「HELP YOU アカデミー」の事業企画を担当。



# Cross Talk

## なぜ、チーム編成に強みを持てるのか？

**お客様に貢献したいという意志。  
ここに優位性の鍵がある。**

金子 お客様によく言われるのは、「本当にいろんな方がいるんだね」ということ。ご発注いただいた後に、お客様対応をするメンバーは主婦の方が多いというイメージがあるなかで、HELP YOUには多様なメンバーがいて、そのため対応時間に決まりがないことに魅力を感じていただいています。たとえば、海外メンバーによる時差ワークができるのはその好例です。また、メンバーがお客様の組織の一員という意識で業務に取り組んでいること、そして、お客様との関係性が元

請け-下請けでなく、パートナー関係であることも、HELP YOUの大きな強みだと思います。

**藤澤** 同感です。パートナー関係であるからこそ、HELP YOUはお客様に依頼されたことだけをやるというスタイルではなく、メンバーがお客様に貢献したいという意志を持ち、チームで対応します。メンバー自身が主体的に「より良くするためにはどうすればいいか」を考え、自分から提案できることで、お客様に品質として還元することにつながっています。

**金子** お客様のご依頼内容に対して、「できる、できない」の枠がいい意味で曖昧なもの、HELP YOUならではの優位性。「できない」ではなく、「どうすればできるか」から発想して、最適なチーム編成を考えます。お客様からしてみたら、業務内容の精査から運用方法ま



で一人の担当になんでも相談できるから非常に効率的です。それが継続利用97%という高いリピート率を生んでいるのだと思います。

**西出** そうですね。一方、メンバーから見たHELP YOUの優位性もある。HELP YOUのメンバーはそれぞれ自分が得意なこと、チャレンジしたいことを持っていて、みんながその実現に向けてフォローし合い、時に応援するようなこともあります。それが可能なのは、「お互いさま」の精神を持っているからこそ。あの人に助けられたから、次は私も貢献したい。お客様によくしてもらったから、私たちもお客様に貢献したい。そんな返報性の法則が根づいているんですね。お客様からも「ここまでHELP YOUがしてくれたから、私たちも返したい」という言葉をいただいています。そんな関係性ができているから、メンバーはやりがいを持って業務に取り組めるのだと思います。

### ビジョンを共有しているから 多様な個性を尊重し合える。

**金子** 前職は普通のメーカー勤務だった私にとって「どこでも仕事ができる、出社しなくてもいい」という当社の環境は驚きでした。私の育成担当は私が入社してから3週間後にオーストラリアへワーケーションに行き、その後、福岡へ。結果、約2ヵ月間、直接会っていま



せん(笑)。それでも多様なチーム編成ならではの総合力を活かして、個人で取り組むのとは違う強みが発揮できて。その結果、質の高いアウトプットができるんだなと実感しました。

**藤澤** 私も入社当初、稼働時間帯も、稼働する曜日も、働く場所もバラバラなメンバーたちと共にニットで働きはじめた時は、これで本当にワークするのかと正直懐疑的でした。でも、「未来を自分で選択できる社会をつくる」というビジョンの達成に向けて、チームとしてなすべきことをメンバー全員で共有できていたため、次第にうまく連携できるようになったと思います。

**金子** HELP YOUのメンバーは、海外在住や地方へのUターンなど、何かを自分で選択してきた方が多いとされていて。だからこそ、当社のビジョンへの共感性が

高いし、メンバー同士もお互いの多様な働き方を尊重し、思いやることができているんじゃないかと思います。

**西出** 加えて、スキル向上や趣味などさまざまなオンラインコミュニティを設けて、メンバー間でつながりを持っているのも、多様なチーム編成にとってプラスに。たとえば、あるオンラインイベントで顔を合わせたメンバー同士が、業務プロジェクトで一緒になった時、「あの時、一緒でしたよね」というところからスタートできるので、連携もよりスムーズになります。

### より働きやすい環境をつくり、 未来を自分で選択できる人を増やしたい。

**金子** 私たちのサービスが、社会やお客様へ価値を創出し続けることは大事。その上で、さらに強いチーム



ビルディングを実現するためには、働き手であるメンバーにとって、より魅力ある案件を受注していかなければならないと思っています。その一方で、メンバーが足りなくて案件を受注できないという事態は避けなければなりません。

**藤澤** そこで重要になってくるのが、「HELP YOU アカデミー」です。これまでの課題としては、HELP YOU で働きたいという強い意志や希望があるにも関わらず、経験・知識・スキルが足りなくて採用に至らないケースがあるということでした。「HELP YOU アカデミー」で知識・スキルを習得していただき、その後、HELP YOU やそれ以外も含めた「働くことができる可能性」を広げていただく。そうすることで、未来を自分で選択できる人を増やしていきたいと思っています。

**金子** 「HELP YOU アカデミー」で学んだ、モチベーションの高い方々がメンバーとしてジョインしてもらえるのは心強いですね。

**西出** 本当にそう。ジョインした後も、さらにモチベーションを高めて働いていただけるのではないかな。そのために、今後フォーカスしたいのは、「人に認められ、自己実現をし、他人に貢献したい」という人の根源的な願い。一人ひとりの価値観や生き方の違いを認め合える文化の中で、互いを称賛し合えることで、自分の存在価値をより実感できる文化を醸成したいですね。さらに、その輪をHELP YOU の中だけでなく、お客様や外部などへも広げていきたい。そういった波紋のような広がりが、より豊かな働き方や生き方ができる人の増える社会へとつながっていくのだと思っています。

## 「HELP YOU」を利用するお客様の声

業界：ホームセンター  
人数規模：15,000名程度

**私** たちの業務内容や、意図したことをしっかりと汲み取ってもらい、同じ目線で仕事を進めてくださっています。もしHELP YOUさんにお任せした業務を自社のリソースですべて行っていたとしたら、1,500時間ほどかかっていたと思います。その時間をカットできたことで、飛躍的に業務スピードが速くなりました。社内でも今年の最優秀賞に選ばれ、社長から表彰を受けることができました。

業界：インターネットサービス  
人数規模：550名程度

**つ** い先延ばしにしがちな緊急性の低い業務が飛躍的に進むようになりました。たとえば業務改善ツールを選定する際、まず世の中にあるサービス一覧を作る工程が必要ですが、HELP YOUに調査依頼をして情報を得ておけば、比較検討するだけで判断できます。このように業務時間を削減して、スムーズに仕事を進めることができました。

業界：ソーシャルメディアサービス  
人数規模：150名程度

**弊** 社はHELP YOUのスタッフを含めてワンチームの組織体制のため、HELP YOUがなかったら本当に仕事が回らない体制となっています。社員とHELP YOUのスタッフ間で情報格差が生まれないように情報を逐一伝達することで、社員と同じような視座で仕事をしてくださっているの、業務のクオリティがとて高く、助かっています。

業界：建設  
人数規模：20名程度

**他** のクラウドソーシングサービスとHELP YOUを併用し、依頼内容で使い分けています。もう一方の会社は、メールのみの連絡に終始していて顔が見えない状態ですので、単純な作業をお任せしています。対してビデオチャットでミーティングをしているHELP YOUのスタッフとは信頼関係ができており、さらに仕事も確実なため、重要な仕事をお願いできています。

業界：化粧品メーカー  
人数規模：1,350名程度

**H** ELP YOUにはテレワーク研修をお願いしました。依頼の背景には、フルリモートで仕事をされてきた実績がある会社から「リモートワーク実践者の声」を聞きたいという思いがあったからです。日々の仕事をテレワークに落とし込んだ際に、どのようにすれば良いのかを具体的に教えてもらうには、ニット社が最適だと思いました。講師を務めていただいた方のお話は分かりやすく、具体も詰まっていたので発見の連続でした。

業界：人材サービス  
人数規模：25名程度

**こ** れまで「人に任せていいはずの仕事まで、淡々とやらねばならない」という悩みがあったのですが、HELP YOUと出会ってから、「今やっている仕事をいかに自分じゃなくてもできるように設計できるか」というように考え方が変わりました。HELP YOUさんをお願いして、複数人のアルバイト分のコストが削減できたと実感しています。

お客様にとっても、雇用をするのではなく、外部にチームを持つ組織体系の有益性を感じていただき、組織図に組み込んでいただけるようなケースも生まれています。新しい形の事業継続の在り方を私たちも提唱しています。

# VALUE

## ・当事者意識で行動しよう

自らが主体的に物事に取り組む。  
自分の頭で考えて、議論し、行動しよう。  
立場に捉われずに、ビジョン実現のために、考え、行動する。  
評論家ではなく、実行者で在り続けよう。

## ・多様性を受け入れ、活かそう

私たちは働き方、生き方が多様であることを認める会社だ。  
その一人ひとりが異なる事情や希望を互いに理解し合い、  
異なる能力や個性を活かして仕事をしよう。

## ・いいやつであろう

私たちが一緒に働きたい人は誠実さがあり、  
利他心を持っている人。  
そんな人であるために、自分にも他人にも誠実で在り続けよう。

## ・現象を数字で語り、 前向きな価値を生み出そう

数値と根拠の意識を持とう。  
感情的な意見ではなく、解決策・改善策を提示し、  
前向きな価値を生み出そう。

## ・継続的に成果を出そう

組織の一員として自分の役割を理解し、目標にコミットし、  
継続的に成果を出す。  
全員プロフェッショナルで、組織としてのシナジーを生み出そう。



# 強いチームビルディングに向けた取り組み

## TOPICS 1

### 多様な生き方・働き方を推奨する文化

日本全国・世界33ヵ国に在住するメンバーがいます。その中には、365日ホテル暮らしのアドレスホッパーな営業、エルサレム在住の人事、2度の介護離職を経て59歳でリモートワークを実践する大分在住の育成担当者など、多様性に富んでいます。場所や時間、プライベートも含めた自分らしい生き方ができる環境づくりを目指しています。



海外ボランティア活動をしながら働くディレクター

## TOPICS 4

### 情報の蓄積、可視化、共有

チャットツールを使ったテキストコミュニケーションを主とし、関係者とは情報のやり取りを把握することができる体制を組んでいます。また、クラウド上ですべての情報管理を行っているため、誰でも必要な情報を見つけることができ、有事の事態でもフォローできる工夫をしています。



## TOPICS 2

### 顔が見えるコミュニケーション

フリーランスの働き方をしていると、個人で仕事を請けて、孤独に黙々と仕事を実行するスタイルだと思われがちです。しかしユニットでは、チームメンバーは互いの名前や顔などを認識しながら、プライベートも含めた生き方を認めて業務を遂行しているため、利他的な思いやりを持ったコミュニケーションが実現できています。



## TOPICS 3

### ワークシェアリング

一つの業務を複数人数で遂行するため、仮にメンバーが突発的に業務ができなくなってしまった場合でも、他の人がフォローできるようになっています。また、お客様にとっては、業務依頼量の変動性を有するため、直接雇用の場合に必要な固定費が不要となります。



## TOPICS 5

### オンラインコミュニティ

業務に関することや業務外のことなど、41個ものさまざまなオンラインコミュニティを設けています。たとえば、SNS運用情報共有、ライター育成、ペットわんにゃんの会、韓国沼の会、母の会、キャンプの会など。これらを通じて、スキルアップや趣味といった業務上のつながりだけではなく関係性が生まれ、オンラインでの文化醸成を実現しています。



美容探究会

## TOPICS 6

### オンライン社内イベント

海外在住メンバーをつないでバーチャル世界一周旅行、子どもオンライン職場体験、オンライン入社式、オンラインお花見、日本最大級のオンライン忘年会、オンライン運動会、ハロウィンウィーク(1週間仮装しながら仕事)、キックオフ、表彰、勉強会など、2~3ヵ月ごとに社内のイベントを実施しています。

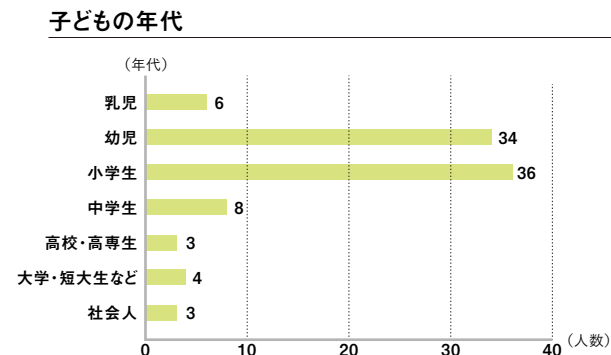
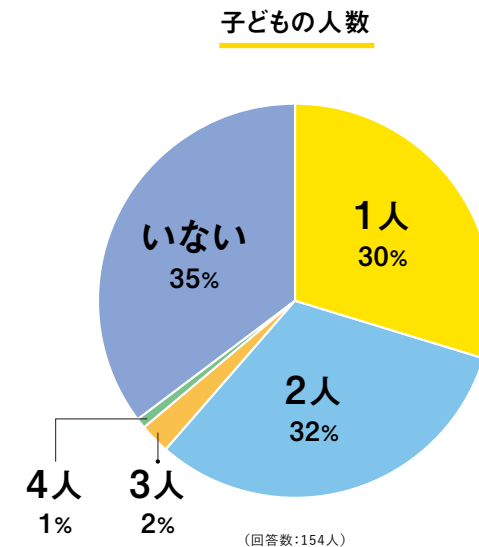
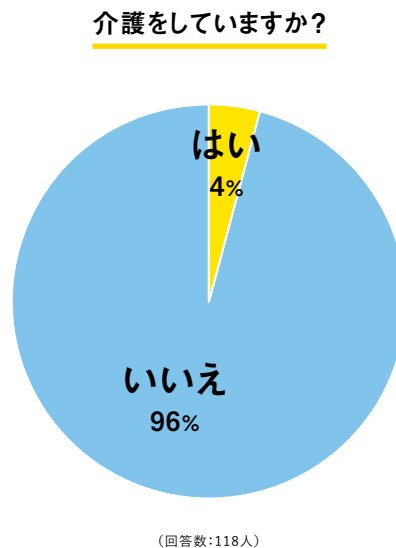
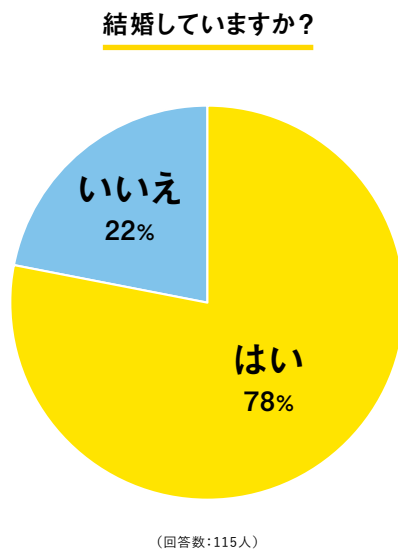
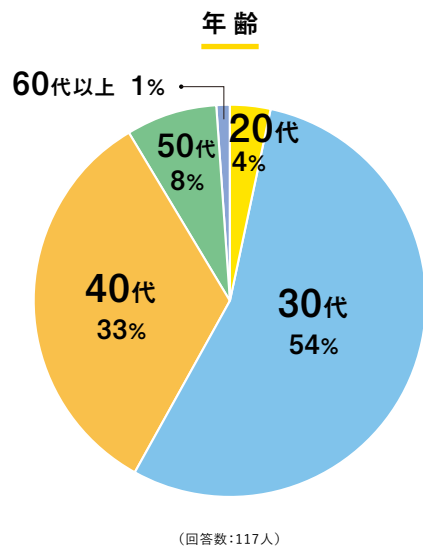


オンライン忘年会

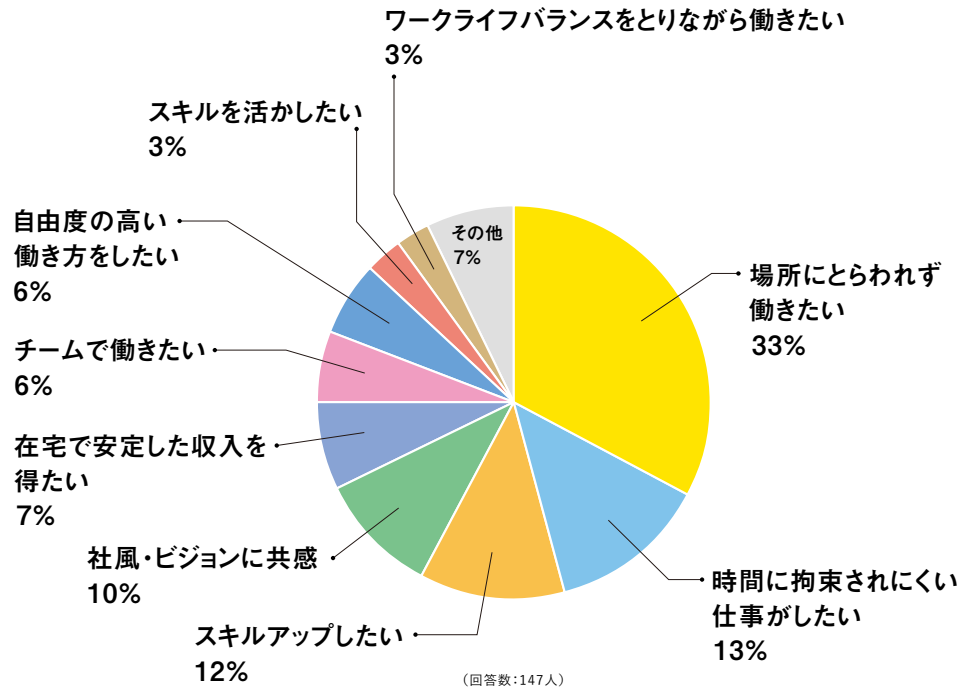
# メンバー図鑑

ニットには、どんな個性を持つメンバーたちが集っているのか。  
その多様性の一端を、ご紹介します。

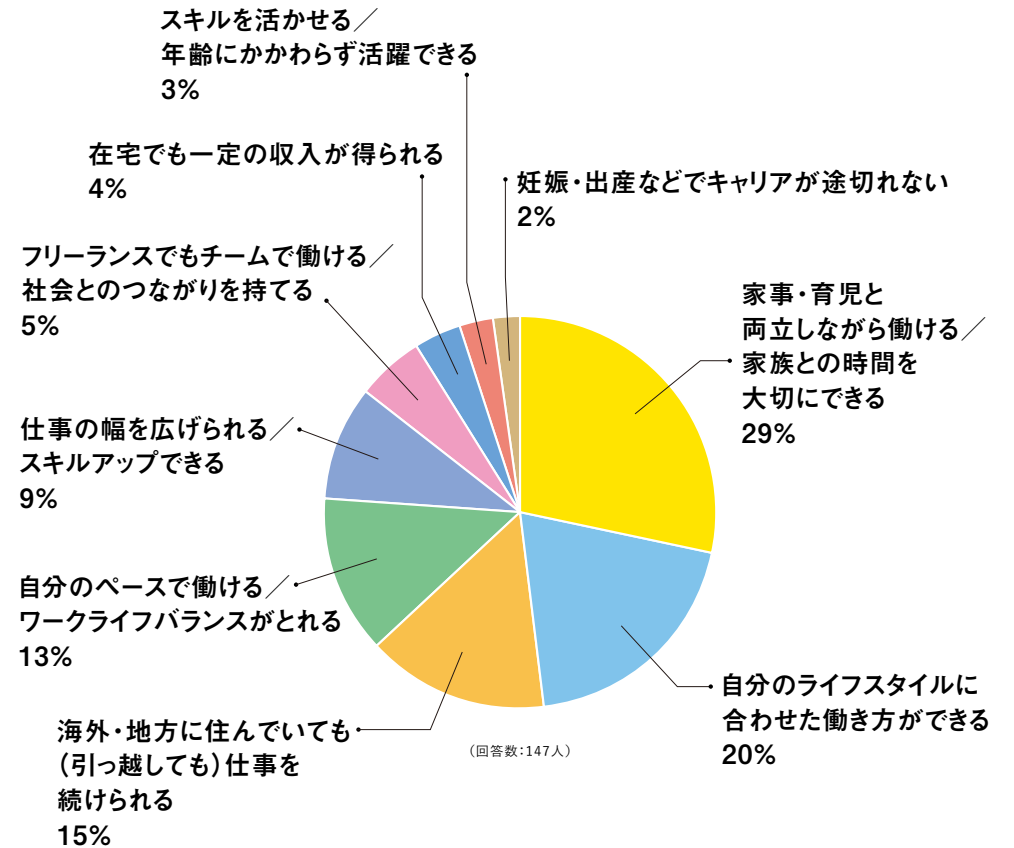
## 1 メンバーはどんな人たちなのか (アンケート回答者について)



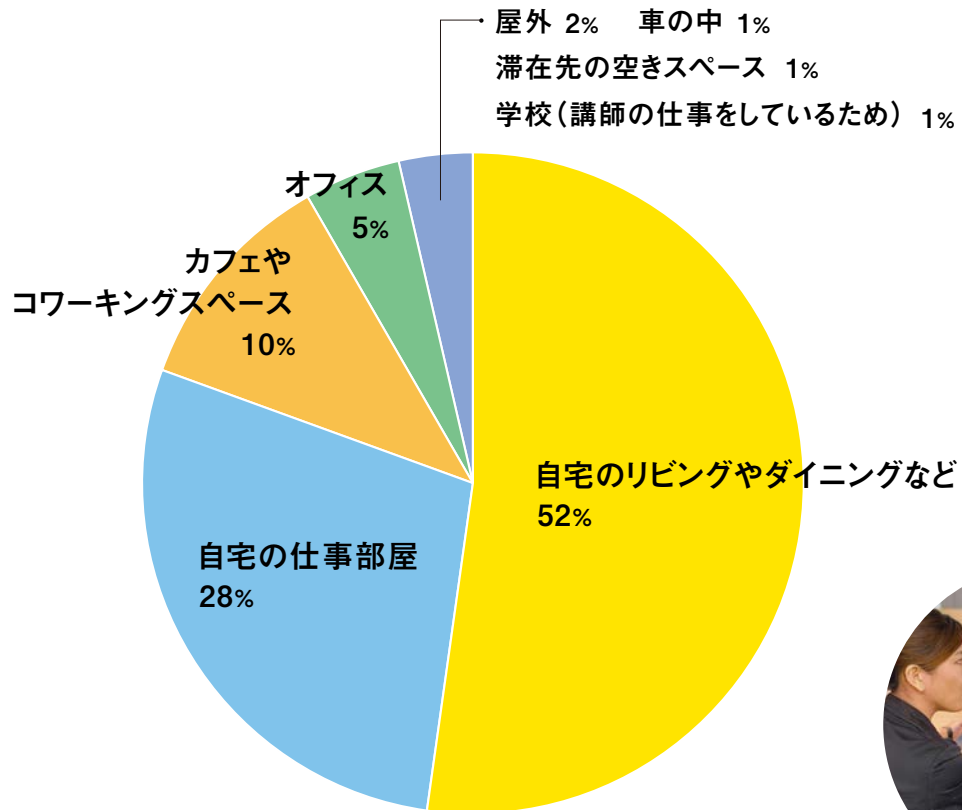
## 2 ニットにジョインした理由



## 3 ニットで実現できたこと



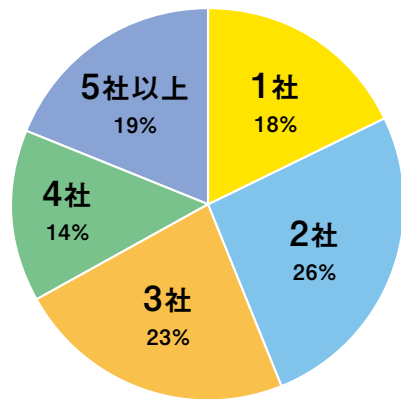
## 4 主な勤務場所



(回答数:145人)

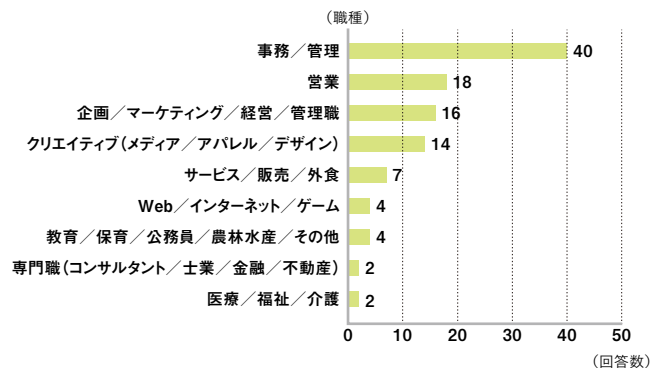


## 5 ニットにジョインする以前の経験社数



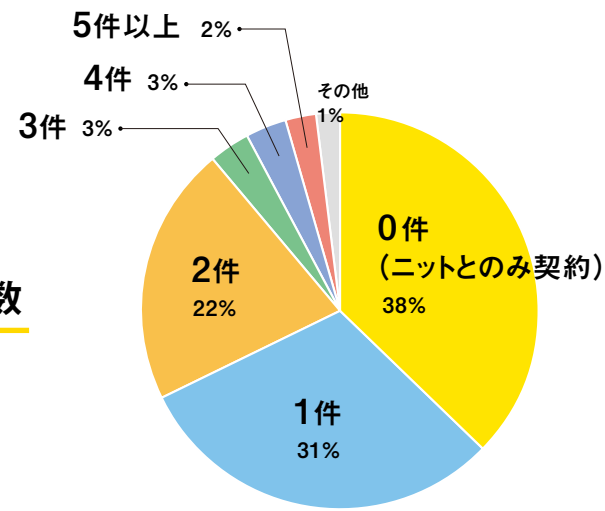
(回答数:118人)

## 前職の職種



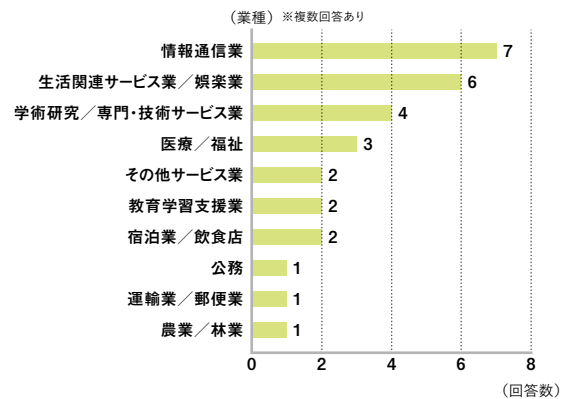
(回答数)

## 6 副業・複業の件数

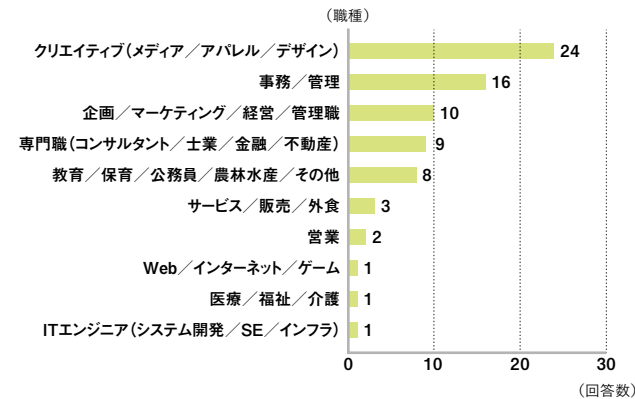


(回答数:118人)

## 副業・複業の業種・職種



(回答数)



(回答数)



## 会社概要

|         |  |
|---------|--|
| 会社名     | 株式会社ニット  |
| 設立      | 2017年8月<br>※2015年 HELP YOU サービス開始                                |
| 代表取締役社長 | 秋沢崇夫   |
| 事業内容    | オンラインアウトソーシング<br>オンライン特化型アウトソーシング<br>海外進出支援<br>オンライン学習<br>メディア運営 |
| メンバー    | 380名（業務委託メンバー含む）<br>※2021年7月現在                                   |



株式会社ニットはプライバシーマーク付と事業者です  
<10862748(01)>



株式会社ニットは総務省「テレワーク先駆者百選」認定企業です

個人と組織、それぞれの新しい「働く」が、  
これから必要な「幸せ」を生むと、私たちは信じている。

お問い合わせ

---

株式会社ニット

電話番号:050-5212-5574(代表) メールアドレス:info@knit-inc.com

